

若いママたちへ

毎日、子育てに奮闘されていることと思います。
どんなにへとへとになっていても、可愛い我が子の笑顔や寝顔はそれを癒してあまりあることでしょう。

皆さん「共謀罪（きょうぼうざい）」と言う名前を聞いたことがありますか？

「そんなもの興味ないわ、忙しいのに！」なんて言わないでもう少し読んで下さい。皆さんの可愛いお子さんたちの将来にもおおいに関わってくることなのですから。



そのむかし「治安維持法（ちあんいじほう）」という悪法がこの国にはありました。共産主義者のテロから「善良な市民」を守る法律ということでしたが、結局戦争に反対する人々の弾圧に使われ、「善良な市民」達も密告をおそれて物言えぬ社会となり、日本は破滅の道へと突き進むことになりました。

日本軍が攻め込んだアジアの各国や、アメリカ軍の空襲を受けた国内の各地でたくさんの子供達とそのお父さんやお母さんが亡くなりました。

敗戦の焼け野原で、誰もが戦争はもう二度としてはいけないと強く思ったはずで、だからこそ平和を大切にしたいという新しい今の憲法ができたとき、誰もが本当にこの憲法を大事にしたいと考えたはずです。

幸せなことに日本はその後60年間も戦争をしないですみました。日本人は誰一人として、よその国の子供やそのお父さん、お母さんを銃や爆弾で殺さずにすみました。もし戦争をしないことに決めた今の憲法がなかったら、そうは行かなかったはずです。

ところが、この憲法は時代に合わなくなったから戦争のできる憲法に変えてしまおうという動きが今大きくなってきています。簡単に言ってしまうと、アメリカと一緒に世界のどこにでも行って"テロ"と戦うことのできる憲法に変えてしまおうというのです。このままではきっとあなたのかわいいお子さんが大人になった頃には、今の憲法では認められていない徴兵制（ちょうへいせい…一定の年齢に達した国民を国が強制的に軍隊に入れて訓練し、兵士にしたてること）が復活していることでしょう。

（次ページへ続く）